

-----10月19日-----

今週のアウトルック (10/19 ~ 10/23)

先週は買い戻しが優勢となる週でした。

NYダウが1万ドルを超えたことから、ドル円も90円を超えることとなりました。90円手前で踏みとどまる時間が長かったことから、90円超えてトレンドが変わる可能性も出てきたかもしれません。

今週はNYダウが1万ドル超えを維持できるかが一つのキギとなりそうな様子です。このまま1万ドルを超えて1万1千ドルを目指すような状況になれば、昨年のリーマンショック以前のトレンドに戻ることになりそうです、果たしてそこまでの上昇力があるのか否か。

ドル円もNYダウがリーマンショック以前のトレンドに戻るような状況ならば、当然100円以上の水準に戻ってもおかしくない状況になるかもしれません。テクニカル的にも上昇トレンドへの転換を示唆しているようにも思いますが、ただ、そろそろNYダウにも行き過ぎ感が出てきているようにも思いますが。米国の財政赤字が強く意識されるようであれば、再び90円割れの円高再開という状況があっても不思議はないように思いますが？

予想レンジは89円から93円です。

ユーロドルがドルの巻き返しに押され、1.5のレジスタンスを超えられなかったことから、トレンド転換の可能性が少し出てきています。場合によっては1.4あたりまで戻してもおかしくないようにも思いますが、ドルの買い戻しがそれほど強いとも考えにくく、もみ合いが続く可能性のほうが強いように思います。ユーロ円の予想レンジは133円から136円あたりと考えています。

ポンド円も一時的なクロス円高の流れに乗った感じもあるのですが、150円を超えていかなければ、トレンド転換の可能性は小さいと考えています。予想レンジは142円から150円です。

今週はやはりNYダウが1万ドルを大きく超えて上昇トレンドを維持できるかどうかには為替の動向も大きく左右されるのではないかと思います。超えて行けるようだと、円安トレンドへの転換が高くなり、NYダウが上昇トレンドを維持できなければ、3月から続いた上昇トレンドの最終章となり、為替も再び円高トレンドの下限を試す展開になるのではと考えています。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。